

「（仮称）天神 1-7 計画」の建物名称を 「天神大樹（TENJIN TAIJU）」に決定

～まちに開かれた交流空間を整備。開業に先立ち文化を育む「GIVING TREE PROJECT」始動～

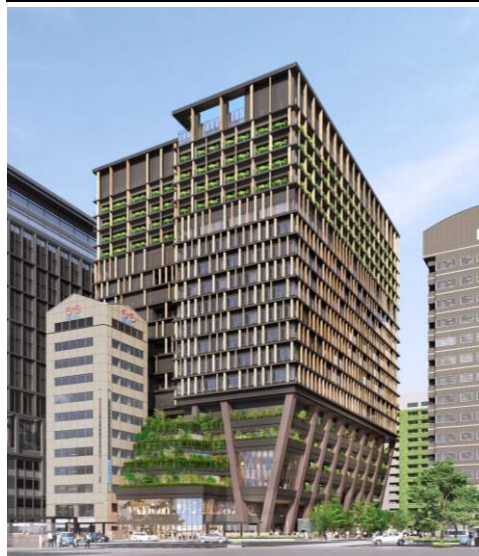
三菱地所株式会社（以下、「三菱地所」）は、福岡市中央区天神一丁目において推進中のオフィス・ホテル・商業からなる大規模複合施設「（仮称）天神 1-7 計画」（以下、「本計画」）について、建物名称を「天神大樹」に決定しました。なお、本計画は天神ビッグバンボーナス※¹ およびグリーンボーナス※² の認定を受けております。

本計画の開発コンセプトである「福岡文化生態系」を体現する一要素として、3 階に、まちに開かれた交流空間「OPEN LOBBY」を整備。福岡のコーヒープランド「manucoffee」が出店するとともに、働く人の日常を支えるワーカー支援サービス「ASSISTand」を展開します。

また、本計画の開業に向けて、多様な人々や企業、まちをつなぎ、新たな交流や活動の循環を生み出す取り組み「GIVING TREE PROJECT」を始動します。

本計画はこうした取り組みを通じて、福岡・天神に根を張りながら、地域に暮らす人々、働く人々、このまちを訪れる人々が集い、交わり、新たな文化や価値が醸成されていく、国内外に開かれた施設となることを目指します。

■建物名称について



名称：天神大樹
読み：テンジンタイジュ
英文：TENJIN TAIJU
<ロゴ>

天神大樹
Tenjin Taiju

【建物名称に込めた想い】

「天神大樹」という名称には、天神の地に根を張りながら、そこに多様な人々や文化が集い、交わりながら育っていく“まちの大樹”でありたい、という想いを込めました。

福岡・天神は今、大きく変わりつつあります。新たなビルや都市機能が次々と生まれるなか、多様な人や企業、アイデアが集い、交わることで、新しい出会いや挑戦が生まれ、その日常の積み重ねから、このまちならではの文化が育まれていくことが期待されています。

本計画は大きな樹木のように、人が自然と集い、語らい、出会い、新しい文化や挑戦が生まれる場所

となることを目指します。そして、根が大地に広がり、幹が支え、枝葉が広がっていくように、人々や企業、地域コミュニティをつなぎ、そこから新たな文化が芽吹き、次の動きへと広がっていく循環を育んでいきます。

建物デザイン、建物内外の空間構成、そして本計画地で展開する様々な取り組みも、すべて“まちの大樹”となるという想いにつながるものとして企画・設計しています。

「天神大樹」が目指すのは、完成された施設ではありません。多様な人々が関わり、それぞれの想いや活動を持ち寄りながら、ともに福岡・天神の文化生態系を育てていく場所です。その挑戦はすでに始まっており、皆様とともに福岡・天神のこれからを育んでいきます。

【ロゴデザインについて】

ロゴデザインは、福岡在住のアートディレクター・グラフィックデザイナーである永尾仁氏が担当。ロゴは「天」「神」「大」「樹」の文字を独自に再構成し、人や文化、活動が交わりながら成長していく様子を象徴的に表現しています。また、有機的で親しみやすい造形とすることで、再開発によって生まれる新しい建物でありながら、市民に長く愛される存在となることを表しています。

【永尾仁氏コメント】



天神大樹という名前と、天神に新しい施設ができることを考えたとき、新しさを強く打ち出すのではなく、天神という場所にこれから長く根付いていくものにしたいと考えました。多くの人や文化、記憶が積み重なってきた天神に自然になじみ、訪れる人にとって身近な存在となることを願い、制作しています。木陰のように、人が自然と集まり、ひと休みできる存在になればと思っています。

永尾 仁：佐賀県生まれ、福岡県在住。2022年にフォントワークス株式会社（現 Monotype 株式会社）へ入社後、2025年に独立。グラフィックデザインを軸に、書体デザインや文字を用いたグラフィック、アニメーションを手掛け、ブランディングやビジュアルアイデンティティの開発を行う。様々な企業やブランドとの協働を通じて、文字やグラフィックを起点に、それぞれの背景やコンセプトを独自の視点で表現するクリエイティブワークを展開している。

■まちに開かれた交流空間「OPEN LOBBY」

本計画3階エントランスには、まちに開かれた交流空間「OPEN LOBBY」を整備します。OPEN LOBBYは、単なるオフィスロビーではなく、人が自然に立ち止まり、語らい、働き、学び、出会うことのできる“まちのロビー”となります。

館内で働く人のための空間にとどまらず、まちに開かれた建物の顔として、人や情報、アイデアが交わる接点を生み出し、新たな文化や活動を育むことで、「福岡文化生態系」を形成していく、その心臓部となることを目指していきます。



▲OPEN LOBBY 入口



▲OPEN LOBBY 吹き抜け部分



▲manucoffee 天神大樹店



▲OPEN LOBBY ラウンジスペース

【manucoffee が運営に参画】

OPEN LOBBY には、福岡を代表するコーヒーブランド「manucoffee」が出店します。manucoffee は、コーヒーを提供するだけではなく、人と人、人とまちをつなぐコミュニティの担い手として OPEN LOBBY の運営に参画します。OPEN LOBBY は、福岡のカルチャーと深く関わりながら独自のコミュニティを育んできた manucoffee とともに、開発コンセプトの「福岡文化生態系」を体現します。また、manucoffee はミーティング向けのコーヒーポットサービス、ドリップバッグ販売、手土産サービスなど、本計画で働く人の日常やビジネスシーンを支える様々なサービスを展開予定です。

【manucoffee 代表 福田雅守氏コメント】



私たちは、コーヒーには人と人をつなぎ、新しい出会いや会話を生み出す力があると信じています。一杯のコーヒーを通して、福岡のまちや文化のことを考えながら歩んできた中で、このプロジェクトは新たな形でまちと関われる機会だと感じ、心を強く動かされました。誰かがふらっと立ち寄り、待ち合わせをし、また誰かを誘いたくなる。そんな日常の積み重ねがまちの未来につながることを願い、真摯に、愉しみながらコーヒーを届けていきます。

manucoffee (マヌコーヒー) : 2003 年に福岡で生まれ、まちとともに育ってきたコーヒーショップです。一杯のコーヒーをきっかけに、人や街、いろいろな文化が出会い、まざり合って、新しいものが生まれていく。そんな想いととも、福岡市中央区の春吉・大名・薬院にお店を構え、毎日ゆらめきや遊び心を大切にしながら、日々コーヒーと向き合っています。とりあえずマヌば飲んでから始めんしゃい！

■働く人の日常を支えるワーカー支援サービス「ASSISTand」

三菱地所は OPEN LOBBY にて、本計画で働く人を対象に、働く人の日常を支えるワーカー支援サービス「ASSISTand」(アシスタンド)を展開します。



天神大樹就業限定支援サービス「ASSISTand(アシスタンド)」

【サービス例】

service1 健康的な朝食



課題意識 朝食欠食者の増加
栄養バランスの偏り

service2 ランチサポート



課題意識 ランチ時の混雑
食事時間の不足

service3 手土産代行



課題意識 何を買うか悩む
手配が大変

》働く人たちの「あるとうれしい」を、さまざまなサービスとして順次カタチにしています。

都市の機能更新が進み、多くの企業や人材が集まる天神において、働く人が心地よく過ごし自分らしく活躍できる環境づくりは、企業成長およびまち全体の更なる魅力向上につながります。ASSISTandでは、朝食や昼食のサポート、手土産の手配、地域店舗との連携など、働く人の生活に役立つサービスを本計画で働く皆様に提供します。

また、本サービスの売上の一部を、本計画で実施される交流プログラムや地域連携企画といった文化活動に再投資します。単なる福利厚生サービスではなく、働く人とまちをゆるやかにつなぎ、より豊かな働き方と都市生活の実現に取り組んでまいります。

■「GIVING TREE PROJECT」について

天神大樹では、開業前から、多様な人々や企業、まちをつなぎ、新たな交流や活動を生み出す「GIVING TREE PROJECT」を展開します。

文化・芸術・食・学び・交流などをテーマに、まちで活動する人々や企業、来街者との接点を育みながら、多様な交流と新たな価値創造を促す取り組みを段階的に展開し、それぞれの活動が次の活動を生み出していく循環を育むことで、天神エリアの新たな文化の土壌づくりに取り組んでまいります。

プロジェクト名は絵本『THE GIVING TREE』が描く「与えることの幸せ」に由来し、一本の木が木陰や実りを与え続けるように、天神大樹もまたまちに恵みを還元し続ける存在となることを目指します。



【GIVING TREE PROJECT／みんなでつくるまちの音楽編】

プロジェクトの第1弾は、全国各地でプレイスメイキングを手掛けるミュージシャン・プロデューサーの坂口修一郎氏とともに、まちに開かれた存在という天神大樹のあり方を音楽によって表現する企画です。情報が氾濫し視覚優位な現代社会だからこそ、感情を揺さぶり、感覚にダイレクトにアクセスする“音”で伝える取り組みです。

まちを訪れる方々とともに天神の音をサンプリングし、新しいまちのテーマミュージックとして一つの音楽を完成させます。行き交う人々の気配や変貌を遂げる都市の脈動、天神の「いま」を形づくる様々な音をまちに集う人々とともにフィールド・レコーディングし、多彩な音楽家たちが奏でるメロディを重ね織り上げていき、天神に新しい音の風景をつくることを目指します。詳細につきましては公式SNSにて発表します。

【坂口修一郎氏コメント】



天神大樹は単なる建物ではなく、はじめから外へと開いていくような構造を持っており、そこに未来志向のコミュニティが生まれる可能性を感じています。大きな樹の下に、人々が自然と集まる居心地の良い場をこれからみんなで作っていく。土地が奏でる音に丁寧に耳を傾け、新しく立ち上がるまちに響く音楽とともに、そんなプレイスメイキングができればこれ以上の喜びはありません。

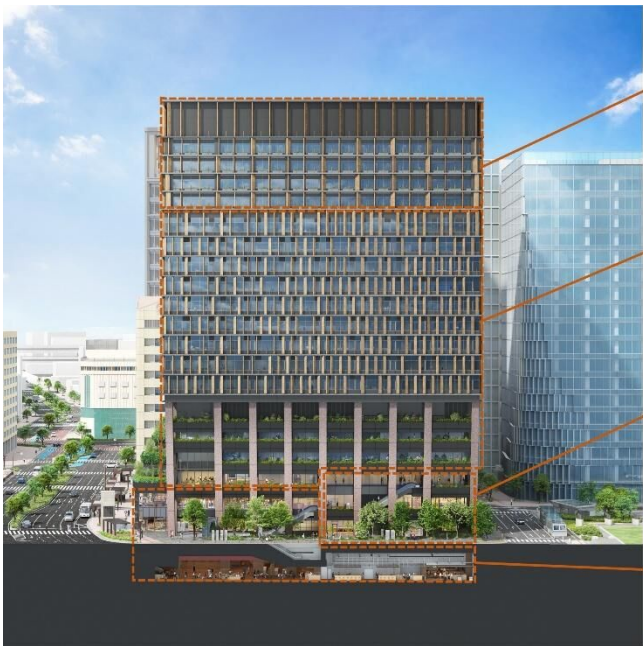
坂口 修一郎：ミュージシャン・プロデューサー（ex. Double Famous）

2010年より鹿児島県のフェスティバル「グッドネイバーズ・ジャンボリー」を主催。BAGN Inc.（BE A GOOD NEIGHBOR）代表として東京と鹿児島の2つの拠点を中心に、日本各地で空間プロデュースやイベントなど、ジャンルや地域を越境しながら数多くのプレイスメイキングを手掛けている。

■本計画概要

建 物 名 称	天神大樹
所 在 地	福岡県福岡市中央区天神一丁目 326 番 1 他（地番）
敷 地 面 積	約 4,640 ㎡（約 1,400 坪）
建 築 面 積	約 3,959 ㎡（約 1,197 坪）
延 床 面 積	約 73,742 ㎡（約 22,306 坪）
階 数 ・ 高 さ	地上 21 階、地下 4 階、約 91m
構 造	地上：鉄骨造、地下：鉄骨鉄筋コンクリート造
用 途	事務所、ホテル、店舗、駐車場
新 築 工 事 着 工	2024 年 5 月
竣 工	2027 年 5 月末（予定）
事 業 主	三菱地所株式会社
設 計 者	株式会社三菱地所設計
施 工 者	株式会社大林組

■用途構成



ホテル
16-20F

オフィス
3-5F
7-15F

ホテル
1-3F

商業
B2-2F

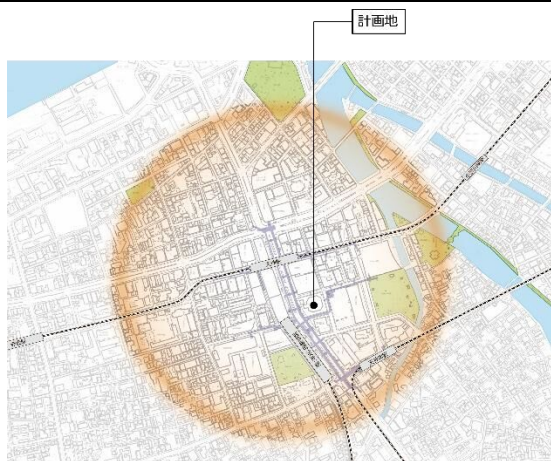
ACE HOTEL 客室 192室
ルーフトップバー

約8,000坪、基準階約790坪
3階にOPEN LOBBYを配置

ACE HOTEL ラウンジ・カフェバー
レストラン・ギャラリー
ファンクションルーム
ミーティングルーム

約1,100坪
ショップ&レストラン

■位置図



▲位置図（天神ビッグバン・グリーンボーナス対象エリア）



▲位置図

【ご参考】

天神ビッグバン：

規制緩和等を活用して民間ビルの建替えを促進することで、天神地区に新たな空間と雇用を創出するプロジェクト。国家戦略特区により航空法高さ制限の緩和を獲得した機を逃すことなく、様々な施策により、耐震性の高い先進的なビルへの建替えとあわせ、高付加価値なビジネスの集積を図りながら、更なる緑化の推進など、緑や水辺、文化芸術、歴史などが持つ魅力に磨きをかけ、多くの市民や企業から選ばれるまちづくりに取り組むもの。



※1 天神ビッグバンボーナス：

天神の魅力向上に資する一定の要件を満たす、魅力あるデザイン性に優れたビルとして認定し、それに応じてインセンティブを付与する制度。

※2 グリーンボーナス：

福岡市が進めている都心の森1万本プロジェクトにおいて、花や緑あふれる魅力的なまちを目指し、民有地での“見える”みどりづくりを後押しする「グリーンビル促進事業」のうち、都心中心部において、緑化や環境に配慮したビル計画に対して容積率緩和のインセンティブを付与する制度。

都心の森1万本プロジェクト：

ビルの建替えにより、まちが大きく生まれ変わっていく中で、緑が持つ魅力により、まちに「彩り」を加え、憩いや安らぎが感じられる空間を創出するため、市民や企業と共働して、新たに樹木を植え、今ある緑をより美しくするとともに、民有地における緑化誘導により、良好な都市景観の形成や都市環境の改善を図り、緑豊かなまちづくりを推進するプロジェクト。



Fukuoka Art Next：

福岡市美術館や福岡アジア美術館のこれまでの取り組みをさらに発展させ、彩りにあふれたまちを目指すプロジェクト。アートの力による都市の成長と生活の質の向上の好循環を創り出し、「人と環境と都市活力の調和がとれたアジアのリーダー都市」を目指す。



関連リリース：

- 2019/01/09 「イムズ」営業終了・再開発計画始動
https://www.mec.co.jp/news/archives/mec190109_ims.pdf
- 2020/09/14 福岡・天神におけるポスト・コロナ時代のまちづくりを加速
https://www.mec.co.jp/news/archives/mec200914_ims.pdf
- 2022/08/30 「(仮称) 天神 1-7 計画」始動
https://www.mec.co.jp/news/archives/mec220830_tenjinshido.pdf
- 2024/02/21 「(仮称) 天神 1-7 計画」エースホテル出店決定
https://www.mec.co.jp/news/detail/2024/02/21_mec240221_tenjin17-ace
- 2024/05/15 「(仮称) 天神 1-7 計画」新築工事着工
https://www.mec.co.jp/news/detail/2024/05/15_mec240515_tenjin1-7
- 2025/12/23 「(仮称) 天神 1-7 計画」グリーンボーナス認定&LEED GOLD 予備認証取得
https://www.mec.co.jp/news/detail/2025/12/23_mec251223_tenjin1-7

以 上

※本資料に掲載されているパース等は現時点のイメージであり、今後の設計や関係官庁との協議等により変更となる可能性があります。